

組織の概要

わたしたち「エコネットひがしひろしま」は、市民・事業者・団体と市が連携・協力して環境問題の改善に取り組み、持続可能な社会を実現するためのまちづくりを推進することを目的に、平成22年7月16日に設立しました。

同年9月24日には、東広島市と地球温暖化対策推進パートナーシップを結び、活動しています。

2020年の活動

<総会>

新型コロナウイルス感染予防のため総会は開催せず、議案については書面による議決が行われ、承認されました。

<交流会>

2020年7月31日（金）14：30～ 参加者 約30名

場所：東広島市民文化センター アザレアホール

内容：東広島市環境基本計画の説明及び会員活動紹介

以下の団体が発表しました。

- ・ 近畿大学工学部
- ・ 生活協同組合ひろしま
- ・ 有限会社 ノーム
- ・ えこ・ページ
- ・ 西条・山と水の環境機構
- ・ 半尾川再生まちづくり倶楽部
- ・ ひがしひろしま環境家族
- ・ ひがしひろしまモバイルミュージアム
- ・ 広島大学宇宙科学センター

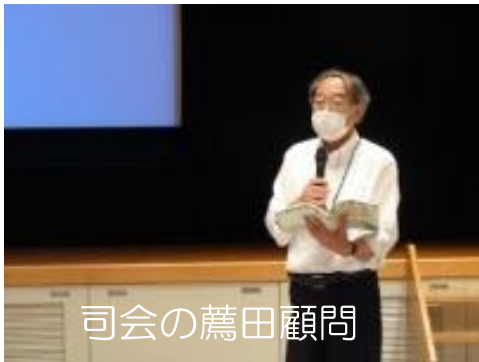
新型コロナウイルスの影響によりイベントの中止が相次ぐなか、感染予防対策をしながら開催いたしました。他団体の活動発表で今後の活動のヒントを得たり、刺激を受けたという声が聞かれました。

交流会は、エコネットひがしひろしまの事業として欠かせないものとなっています。

交流会



橋野会長より開会挨拶



司会の薦田顧問



梶森副会長より閉会挨拶



団体委員の活動紹介

<脱温暖化キャラバンIN黒瀬>

2020年12月6日（日）10:00～15:00

場所：黒瀬生涯学習センター

当日は12月とは思えないほどの晴天で、東広島市公衆衛生推進協議会黒瀬支部・黒瀬町森林組合、エコネットひがしひろしまの団体会員のエコINNくろせ・ひがしひろしまモバイルミュージアム・有限会社ノーム・ひがしひろしま環境家族など、多くの皆様のご協力を得て開催することができました。

新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、「薪割り」「竹炭アート」「木の実のクラフト」の体験コーナーや「薪ストーブ」「ロケットストーブ」の実演、昆虫などの標本や切手などを展示したモバイルミュージアム、公衛協の活動パネル展示、そして「100年に1度ではない？温暖化と異常気象」と題して波田健一氏の講演会も行いました。講演会終了後には、ピザ釜やエコ啓発品が当たる抽選会も行われました。

*東広島市公衆衛生推進協議会（公衛協）・・・「環境」と「健康」をコミュニティで守るために組織された任意団体で、県内すべての市町に組織されています。

*黒瀬町森林組合・・・黒瀬町の森林組合です。森林組合は、地域の林業経営の担い手として、県・市町等と連携して、林業の成長産業化と地域の活性化に取り組んでいます。



昆虫標本を見る
こどもたち



薪割り体験



木の実の
クラフト

竹炭
アート



薪ストーブの実演

<その他>

2020年3月20日（春分の日）に「2016年度セブンイレブン 記念財団の環境市民活動助成事業」の継続事業として、薪作りと里山整備のイベントを福富町久芳「つつじの里」で開催しました。（参加者：12名）

季節は春とはいえ、午前中はまだまだ寒い福富町でした。晴天のもと樹木を伐採し、その木を玉切りに。それを薪割り機で、どんどん割って薪にしていくと、みんな汗だくになりました。

薪作りもみんなで協力すると楽しい作業となりました。

参加者は薪ストーブ愛好家ばかり。持ち帰って次の冬のために自宅で乾燥させます。

定期的に行われ、薪ストーブファンを増やしたいと思って活動しています。



体力の必要な作業も、みんなで協力すれば、あっという間です。

《所在地・連絡先》

エコネットひがしひろしま事務局

〒739-8601

広島県東広島市西条栄町8番29号

東広島市役所生活環境部環境対策課内

TEL 082-420-0928（環境対策課）

URL <https://hgh-eco.net/>

Eメール go.eco.me@gmail.com

組織の概要

「エコINNくろせ」は、平成18年3月に東広島市で最初の地球温暖化対策地域協議会として設立されました。

環境にやさしい行動や思いが黒瀬町に宿り（INN）、次世代に良い環境を引き継ぐための活動を継続しています。

具体的には、

- ①青少年育成を目的とした環境学習
- ②エコ農業、まちづくり活動
- ③地球温暖化防止呼びかけキャンペーンに取り組んでいます。



2020年の活動

毎年、地元の小学校を対象に田植え・エコクッキング・稲刈り・用水路見学などを環境学習として地道に継続しています。

2020年は、新型コロナウイルスの影響で、多くの人と一緒に会する行事が中止となりましたが、唯一、実施できたのは、もみ殻クン炭作りでした。（屋外で少人数のため）

2020年のもみ殻クン炭を行った人は、9名です。総製作回数が194回で、もみ殻クン炭量は2,358kg（CO₂固定は2,840kg）累計でのCO₂固定量は、40,904kgで、ガソリン換算では17,784L節約した事に相当します。

2009年から始めたもみ殻クン炭作りの活動に、2017年から久井町（三原市）と世羅町の地球温暖化対策地域協議会が参加して3か所でのもみ殻クン炭作りを展開しました。



もみ殻クン炭講習



もみ殻クン炭機

活動の課題

もみ殻クン炭機は消耗が激しいので、定期的な補修が必須となり、補修費用をどうするかという問題が発生しました。少しでも補修費用を捻出するために、もみ殻クン炭の販売を始めました。それによって2020年は、もみ殻クン炭機のドラム缶の蓋のみを新規製作することができました。

当会所有のもみ殻クン炭機は2~3年で使用できなくなります。使用できなくなると活動が途絶えます。継続するためにも大幅な財源確保が課題です。

2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

2020年に計画していたものの、中止となった活動については、2021年の活動に組み込み準備を進めていますが、相手側との協議が必要なため、中止となる可能性があります。

新しい活動「食品ロス削減」は、今後どのような活動をしていくか模索中です。すでに取り組んでいる・連携しながら進めたい・情報交換したいという団体がありましたら是非ご連絡ください。

《所在地・連絡先》

〒739-2622

広島県東広島市黒瀬町乃美尾573

TEL 090-2800-0687 (事務局)

Eメール ekoinnkurose@gmail.com

2021年3月の講演会は「みんなで一歩 食品ロス削減～賢く買っておいしく食べきる～」を予定しています。

3 ノームLTD 薪ストーブ・ミニログハウス

組織の概要

- 森のぬくもりを伝えたい。
- 薪火の暖かさ・木材の肌触りや香り、自然とふれあうことの心地よさを薪ストーブを介して伝えていく。
- 薪を作ることで里山整備につながり、暖房として使うことにより二酸化炭素の削減に貢献しています。（カーボンニュートラル）

当社は1990年に薪ストーブの販売・施工を始め、施工実績1000件以上の経験で安心・快適に末永くお使い頂けるようアフターフォローを大切にしております。

平成29年7月の豪雨災害では、本社（広島市安芸区中野）が浸水被害に遭い、自然環境を大切にする事が大事だと再認識しました。



2020年の活動

「脱温暖化キャラバンIN黒瀬」へ出展参加しました。薪ストーブの実演のほかに、小枝や廃材などでも使えるピザ釜も展示しました。コロナ禍で試食等ができませんでしたが、食と薪火をつなげるPRができたと思います。他の事業者さんにも導入に興味を示してもらうことができました。



薪ストーブ展示車



炎で癒されます

2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

- 伐採、薪割りなどのイベントを積極的に開催し、里山整備と薪づくりをつなげていきたいと思っています。
- 薪ストーブ普及に伴い化石燃料の使用量を減らし、地球温暖化の抑制に貢献していきます。
- 薪ストーブを身近に感じて貰えるように、浸水被害に遭った倉庫をショールームとしてオープンしていますのでぜひお越しください。



《所在地・連絡先》

＊東広島営業所＊

〒739-0262

広島県東広島市志和町志和東1710-1

TEL 082-433-6228

＊本社＊

〒739-0021

広島県広島市安芸区中野2丁目3番15号

TEL 082-893-3900

FAX 082-893-1285

URL <http://www.no-muhiroba.com> (ノーム広島で検索を)



4 ひがしひろしまモバイルミュージアム

組織の概要

各種イベント等で生き物や標本を展示する「移動博物館」を通じて、身近な自然や生き物の面白さを伝えることを目的に活動しています。2008年から活動を開始し、2011年から現在の名称になりました。

「半尾川の生き物展示」、「昆虫展」などの展示活動のほか、依頼があれば自然観察会や講演なども行っています。また、学校・博物館等への標本資料の貸し出しにも応じています。

今後は、展示内容をさらに充実させていくとともに、活動の場も広げたいと思っています。

2020年の活動

①半尾川の生き物展示（山のグランドワーク）

2020年10月24日（日） 見学者 80名

場所：憩いの森公園（龍王山）

内容：龍王山で行われた山のグランドワーク（西条・山と水の環境機構主催）において、龍王山を水源とする半尾川にすむ生物の展示を行いました。半尾川で採取された生きた魚やエビ、水生昆虫などを展示しましたが、山のグランドワークの参加者を中心に多くの方が見に来られました。

②昆虫展（脱温暖化キャラバンIN黒瀬）

2020年12月6日（日） 見学者 78名

場所：黒瀬生涯学習センター

内容：エコネットひがしひろしま主催の脱温暖化キャラバンIN黒瀬において、昆虫標本、生きた昆虫、昆虫切手、昆虫クラフトなどを展示しました。限られた時間でしたが、多くの方に熱心に見ていただけました。

③広島大学総合博物館「広大バードウォッチング」への協力
(資料貸出)

2020年1月10日(金)～12月23日(水) (新型コロナウイルス感染拡大のため一時中断)

場所：広島大学総合博物館本館

内容：卵標本と鳥のクラフトの貸し出しを行いました。

《新型コロナウイルスの影響により中止した活動》

予定していた活動が中止になったというケースはありませんでしたが、例年行っている小学校とタイアップした活動や「ひとむすびの場」での展示は実施できませんでした。



山のグランドワーク 脱温暖化キャラバンINN黒瀬 広大バードウォッチング

2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

2021年度の計画は未定ですが、昨年に引き続き、広島大学総合博物館で行われる企画展示に協力する予定です。その他の活動についても、依頼があれば、新型コロナウイルス感染予防に十分注意しつつ、できる限り実施したいと考えています。

《所在地・連絡先》

〒739-8521

広島県広島県東広島市鏡山1丁目7-1

広島大学総合科学部 中坪研究室内

TEL 082-424-6514

Eメール kuyakat@hiroshima-u.ac.jp

*現在のところ会員募集は行っていません

組織の概要

①夏の清掃活動（草刈り）

2020年8月1日（土） 参加者 7名

場所：半尾橋およびサンスクエア横

内容：スイセンとヒガンバナを植栽した半尾橋周辺に加え、サンスクエア横の空き地でも草刈りを行いました。はじめは草ぼうぼうの状態でしたが、作業の結果、見違えるようにきれいになりました（写真参照）。

②半尾川の生き物展示（山のグランドワーク）

2020年10月24日（日） 見学者 80名

場所：憩いの森公園（龍王山）

内容：龍王山で行われた山のグランドワーク（西条・山と水の環境機構主催）において、龍王山を水源とする半尾川にすむ生物の展示を行いました（ひがしひろしまモバイルミュージアムとの共同出展）。

③その他

会の活動紹介が雑誌「瀬戸内海」に掲載されました。

雑誌：「瀬戸内海（第79号）」（2020）

タイトル：「半尾川再生まちづくり倶楽部の活動～忘れられた川の再生を目指して～」（64～65頁）

著者：小倉亜紗美・中坪孝之

《新型コロナウイルスの影響により中止した活動》

予定していた活動が中止になったというケースはありませんでしたが、例年行っている酒まつりでの樽募金、クリスマスのサンタプロジェクト等は実施できませんでした。

サンスクエア
横の川土手



半尾橋付近での草刈り作業



草刈り前



草刈り後

2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

2021年度の計画は未定ですが、新型コロナウイルスが収束したら、例年行ってきた清掃活動や花の植栽なども行いたいと考えています。

《所在地・連絡先》

〒739-8521

広島県広島県東広島市鏡山1丁目7-1

広島大学総合科学部 中坪研究室内

TEL 082-424-6514

URL <https://asaminno.wixsite.com/hannowogawa>

SNSなど：<https://www.facebook.com/hanougawa/>

入会方法：上記に直接ご連絡下さい。

会費：なし

6 呉・東広島シェアリングネイチャーの会

組織の概要

本会は、環境教育プログラムであるシェアリングネイチャー活動を普及・実践する団体です。以前はネイチャーゲームと称していましたが、ネイチャーゲームとは実践するアクティビティの名称で、会の目的は多くの人と自然に対する思いを共有するという意味でシェアリングネイチャーの語を用いるようになりました。

日本シェアリングネイチャー協会に属する組織で、広島県内には広島県シェアリングネイチャー協会が置かれ、県内5ブロックに分かれている中の1ブロックを担っています。全国には数千人規模のリーダー登録者がいますが、実際に定期的に活動している者は少なく、本会の場合、実働しているのは数人です。

活動は、ネイチャーゲームというアクティビティを通じて、自然を体感し、共感する気持ちをもち、また、自然を大切にする行動をとる人の輪を広げていくことを目的としています。

2020年の活動

東広島市内での活動は新型コロナウイルスの影響ですべて中止としました。呉市内では呉市在住者がいくつか活動をしています。

<予定されていた活動>

- 都市緑化フェア「はなのわひろしま2020」でのブース出展（3～5月）：中止
- ネイチャーゲーム春の会（5/16：広島大学総合博物館との共催：フィールドナビ）：中止
- ネイチャーゲーム秋の会（10/24：広島大学総合博物館との共催：フィールドナビ）：中止
- ひろしま山の日（6/7）でのネイチャーゲーム体験：中止



2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

今のところ、例年通りに行うつもりです。

- ネイチャーゲーム春の会（広島大学総合博物館との共催：フィールドナヴィ）
- ネイチャーゲーム秋の会（広島大学総合博物館との共催：フィールドナヴィ）
- ひろしま山の日でのネイチャーゲーム体験

活動の課題

今年度は新型コロナウイルスの影響で活動しませんでした。しかたない事と考えます。

特に広島大学と共催で行事をしている関係で、広島大学への入構が長く制限され、大学教員が自分の判断でイベントを行える状況ではありませんでした。

《所在地・連絡先》

〒739-8521

広島県広島県東広島市鏡山1丁目7-1

広島大学総合科学研究科 浅野敏久

TEL 082-424-6362

日本シェアリングネイチャー協会のHP：

<https://www.naturegame.or.jp/>

入会方法：全国各地で実施するリーダー養成講座を受講すると参加できます。

組織の概要

ひがしひろしま環境家族は「地球温暖化対策の推進に関する法律」に規定されている地球温暖化対策地域協議会として、日常生活における温室効果ガスの削減を目指し親と子を中心に家庭内での温暖化の抑制・防止する生活の推進を目的に誕生しました。

「子や孫の世代に持続可能な地球環境を残そう！」を目標に活動しています。



2020年の活動

〈LOHASセミナー改めエシカルラボとしてセミナー開催〉

「エシカル」とは「倫理的な」という意味を持つ形容詞。「良識的な買い物」をしようという消費行動です。

現在では安価に買えるチョコレートですが、その原料となるカカオを収穫するのが児童であったり、カカオ豆やコーヒー豆の生産者は不公正な価格で取引させられたりということがあります。また、ファストファッション（低価格で大量生産された衣類）でも発展途上国労働者の低賃金の問題や、化学染料での染色で河川を汚染させるなどの環境問題を起こしています。

そのような生産方法・取引で小売店に並ぶ商品ではなく、生産者や労働者や環境を破壊しない商品を選ぶというのが「エシカル消費」です。

エコネットひがしひろしまは、「SDGs未来都市東広島パートナー」です。生産者の生活向上や生産国の環境を守るという視点を持つ市民が一人でも多くなるよう、会員として、ひがしひろしま環境家族は様々なセミナーを開催します。

<ナチュラルリーニング講座>

2020年1月26日（日） 参加者 9名

内容：なちゅ〜るライフ重曹洗濯講座講師 松田久輝氏による、地球環境にも体にも優しいお洗濯方法を学びました。商業に流されない消費、本当に必要なものは何かを考えてもらう講座を目指して開催しました。



テキストを使って説明



いろいろな薬剤



実演中

<みつろうラップを作ろう>

2020年10月3日（土） 参加者 10名

内容：何気なく毎日の食生活で使用するラップですが、繰り返し使え、最後は土に帰るのが「みつろうラップ」です。自分で作ることができるので、セミナーで作り方を指導し、自分の生活で使うことはもちろん知り合いにも勧めてもらうことを目的に開催しました。この活動が、使い捨て文化を見直すきっかけになればいいなと思います。



順番にアイロンがけ

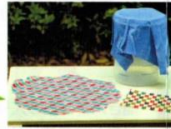


可愛い柄のオーガニックコットン

エコを考えた“ミツロウラップ”

“ミツロウラップ”とは？

布にミツロウと植物油などを染み込ませた、布製の食品用ラップです。水で洗って繰り返し使えるため地球に優しく、色や柄、サイズが豊富で話題となっています。ミツロウとホホバオイルの抗菌性により、食品の鮮度を長持ちさせると言われています。



▲ミツロウラップ

“ミツロウ”とは？

ミツバチがはちみつを食べて自ら分泌する天然のロウで、巣の材料となります。医薬品、お菓子などの食品の原料にも使われている安心な素材です。健康食品、化粧品、クレヨンやロウソクに使われています。

ココが“ミツロウ”です。



🍯 つくり方 🍯

必要な道具

綿100%のキメの細かい布…サイズ25cm×25cm、ミツロウ…大さじ2、ホホバオイル…約10滴～20滴、クッキングシート、アイロン、アイロン台、ピンキングバサミ(または裁ちバサミ)、新聞紙、洗濯バサミなど干すもの



蜜ろう (200g入)

①アイロン台に新聞紙、その上にクッキングシート、次に布をのせる。アイロンの温度を低～中に設定しておく。



②布の上にミツロウを並べ、次にホホバオイルを布全体へふりかける。



③②の上にクッキングシートをのせ、アイロンを押しあて、ミツロウを布全体にまんべんなく溶かしていく。



④ミツロウが溶けたら、クッキングシートをはがし、やけどに注意しながら、布の両端を持ちはがす。洗濯バサミ等で吊るして、5分～10分乾かし完成。



【きれいに仕上げ上げるポイント!】

- ・ミツロウがついていない部分にはミツロウを追加し、さらに溶かしてください。
- ・糸のほつれが気になる場合は、ピンキングバサミの使用をおすすめします。

使用上の注意

- ・熱に弱いので、電子レンジなどでの使用はしないでください。
- ・洗う場合は、こすらず優しく水で洗い、自然乾燥させてください。
- ・柑橘類、脂っぽい食品、生肉、生魚への直接の使用はさけてください。



アイロンを使用しますので、やけどにご注意ください！お子さまがつくれる時は、大人の方と一緒に作りましょう！

🍯 こんな使い方をおすすめ 🍯



▲野菜・果実の保存



▲食べ残し、飲み残しのフタ



▲ミツロウラップで野菜を包んだ状態



▲ランチョンマット・コースター

手の暖かみでミツロウがやわらかくなり、形を変えて食品を保護します。

完成したラップは一枚一枚角の大きさが違い、ミツロウの優しい香りがします。皆さまも、ぜひご家族ごまごまつくってみてください。

出典：山田養蜂場

ひがしひろしま環境家族
エシカルラボ

2021年に予定している活動又は今後の活動予定・方針

新型コロナウイルス感染拡大予防のため2021年1月～3月のセミナーは中止いたします。

4月以降はエシカルラボとしてセミナー等を開催できたらと思っています。

《所在地・連絡先》

〒739-8601

広島県東広島市西条栄町8番29号

東広島市役所生活環境部環境対策課内

TEL 082-420-0928 (環境対策課)

Eメール higashihiroshima5@gmail.com